

2017年 天溪「花のカナディアンロッキー9日間」

「花のカナディアンロッキー 9日間」を7月6日～7月14日に行いました。

今年はカナディアンロッキーの玄関口、カルガリー空港到着時から素晴らしい快晴で、気温は30度を越え、120Kmほど車で入ったバンフはヒートワーニング(高温警報)がだされる程でした。その為、乾燥から山火事が多発し、風向きによりロッキーの山々が黄砂のようにかすんで見える事さえありました。

一方、今冬は寒波が襲来し-35度以下の日も有り、10年振りの寒さだったとかで残雪多く7月に入り漸く雪解けが進んだとの事。そんな訳で一気に夏が始まったせいかチョウノスケ草、アーニカ、イワヒゲ、アネモネ、インディアンペイントブラシ、マメ科の花々など早咲き、遅咲きが一斉に咲き、ここ数年にない美しさでした。

今年はカナダ建国150周年に当たり国立公園入園料が無料、アメリカ・カナダの為替差、旺盛な中国旅行者などで昨年からはホテルや景勝地は混雑が予想されていましたが、案の定凄い人でした。そんな中、天溪ツアーは原生林、湖沼、メドウを求めロブソンランチ・キニーレイク、ラーチバレー・ミネステマレイク、そして秘境スコークでカナディアンロッキーを満喫してきました。

尚、今夏の特徴の1つが蚊の大発生。この地は蚊、ブヨ、アブなど年により発生する事が有り、今年の蚊の多さも10年振りじゃ無いでしょうか。でも、8月に入ればトンボが出てきて退治してしまいます。



(ラーチバレーのアネモネ 7月9日)

○ジャスパーへ、そしてロブソンランチへ



○10 ピークスとラーチバレー



○秘境スコーク

